



*今月は「アンダーソン・クーバー360°」に代わり、「ファリード・ザカリアGPS」を掲載いたします。

A Supreme Choice?

米社会はさらに右傾化するのか？ トランプが最高裁判事後任に保守派を指名

9月18日、女性差別の撤廃などを訴え続けたリベラル派のアイコン、米連邦最高裁判所のルース・ベイダー・ギンズバーグ判事が亡くなった。国の重要人物の訃報に、すぐさま後任人事を巡って世論が紛糾。大統領選を目前にして、トランプ大統領は急ぎ保守派の判事を指名したが、次期政権を担うのがどちらになっても、その影響は長く及ぶと見込まれている。



番組ホスト

ファリード・ザカリア

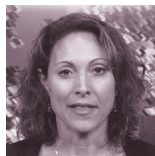
インド出身のジャーナリスト、国際問題評論家。イエール大学卒業後、ハーバード大学で博士号を取得。国際政治経済ジャーナル「フォーリン・アフェアーズ」編集長、ニュース週刊誌「ニュースウィーク」の国際版編集長を経て、2008年6月よりCNNで「Fareed Zakaria GPS」の番組ホストを務める。1964年、ムンバイ生まれ。



ゲスト

ノア・フェルドマン

ハーバード大学法科大学院教授。ブルームバーグ・オピニオンのコラムニスト。時事・政治ネタを扱うポッドキャストも配信。1994年オックスフォード大学で博士号、'97年イエール大学で法務博士号取得。'98～'99年、米連邦最高裁のアイビッド・スーター判事の法務書記。2003年、イラクの連合国暫定当局で上級憲法顧問なども務める。1970年、マサチューセッツ州生まれ。



ゲスト

エミリー・バゼロン

ニューヨーク・タイムズ・マガジン記者。イエール大学法科大学院特別研究員。2000年にイエールで法務博士号取得。新聞や雑誌などさまざまな媒体で、法律や女性、家族問題などについての記事を執筆。著書「Sticks and Stones」(2013)と「Charged」(2019)は全米ベストセラー。1971年、ペンシルベニア州生まれ。

61 保守派の判事が指名候補に



Fareed Zakaria Today on the show, President Trump announces his nominee for the Supreme Court.

supreme: 《タイトル》最高の、最上の
nominee: 指名候補、指名された人
supreme court: 最高裁判所 ▶ここでは合衆国最高裁判所のこと。

ファリード・ザカリア 今日、番組で取り上げるのは、トランプ大統領が最高裁判事の指名候補を発表した、というニュースです。



Donald Trump (on video) Judge Amy Coney Barrett.

judge: 判事、裁判官

ドナルド・トランプ(ビデオで) エイミー・コーニー・バレット判事です。



Zakaria What does this mean for an America that will now have a decidedly conservative Supreme Court? I'll ask two distinguished experts. Noah Feldman is a professor at the Harvard Law School, where he teaches constitutional law. He's also a columnist and a podcaster. Emily Bazelon is a staff writer at *The New York Times Magazine*, and she usually writes about legal affairs. She is a fellow at the Yale Law School.

decidedly: 断然、明らかに
conservative: 保守的な、保守主義の
distinguished: 優れた、著名な
law school: 法科大学院、ロースクール
constitutional law: 憲法、憲法学
columnist: コラムニスト、特別寄稿者
podcaster: ポッドキャスト配信者、ポッドキャスター
staff writer: スタップライター、常勤の記者
legal affairs: 法律問題
fellow: 特別研究員、フェロー

ザカリア これは私たちアメリカ人にとって何を意味するのでしょうか。今後、最高裁は明らかに保守派が優勢となります。2人の著名な専門家に伺います。ノア・フェルドマン氏は、ハーバード大学法科大学院の教授で、同大学院で憲法学を教えていらっしゃいます。また同氏はコラムニストでポッドキャストの配信もなされています。エミリー・バゼロン氏はニューヨーク・タイムズ・マガジンのスタップライターで、主に法律問題について書かれています。彼女はイエール大学法科大学院の特別研究員です。